

◎ 東日本大震災に関する特別調査 ◎

<ご記入にあたってのお願い>

- (1) この調査は無記名式であり、調査内容はすべて統計的に処理しますので、個々人の回答が公表されることは絶対ありませんし、この調査研究目的以外に使用することは決してございません。
- (2) お答えは、あてはまる回答についている**数字（1、2、3、……）**を○印で囲んでいただく場合と、具体的に記入していただく場合があります。
- (3) お答えは、問1から順番にご回答ください。
- (4) それぞれの質問は、基本的に回答は1つですが、質問によっては、複数回答の質問があります。その場合は、(○はいくつでも)と表示してあります。
- (5) 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は調査票に書かれてある指示にしたがってお答えください。指示のない質問については全員の方がお答えください。
- (6) 回答いただきました調査票は、返信用の封筒（切手は不要です）に入れて、**7月10日（日）まで**に投函してくださるようお願いいたします。

整理番号 _____

調査企画:慶應義塾大学
調査実施:社団法人中央調査社

東日本大震災の被災状況についておうかがいします。あなたご自身のことについてお答えください。

【全員の方に】

問 1. 地震当日（本震が起きた3月11日）のあなたの状況についておうかがいします。

(1) あなたは、3月11日の地震発生時にどちらにいましたか。

- | | | | |
|-------------------|------------|------------|---|
| 1 青森県・宮城県・岩手県・福島県 | 5 栃木県・群馬県 | 9 静岡県・山梨県 | |
| 2 秋田県・山形県 | 6 千葉県 | 10 その他の道府県 | ⑧ |
| 3 長野県・新潟県 | 7 東京都 | 11 海外 | ⑨ |
| 4 茨城県 | 8 埼玉県・神奈川県 | | |

【上の質問で1から9を選んだ方におうかがいします。それ以外の方は問2へ進んでください】

(2) 地震発生時に外出されていた方は帰宅した手段（もっとも移動距離の長いもの）をお答えください。外出先から帰宅できなかった場合は8か9のいずれかを、在宅していた場合は10をお答えください。

- | | | |
|-----------|----------------------|---|
| 1 徒歩 | 6 自転車 | |
| 2 電車 | 7 他の移動手段（ | ） |
| 3 自動車・バイク | 8 勤め先、知人宅、民間施設に宿泊 | ⑩ |
| 4 バス | 9 自治体、学校、駅などの公共施設に宿泊 | |
| 5 タクシー | 10 自宅にいた | |

【上の質問で1から7を選んだ方におうかがいします。それ以外の方は問2へ進んでください】

(3) 震災直後に起きた公共交通機関の混乱や道路の寸断・混雑の影響で、帰宅する時刻は通常より遅くなりましたか。

- 1 遅くならなかった 2 遅くなった（通常と比べて 時間 分程度遅くなった）
- ⑪
⑫～⑮

【全員の方に】

問 2. あなたの住居・家財は東日本大震災でどの程度の被害を受けましたか。

- | | | |
|---------------|-------------------|---|
| 1 住居のみに被害があった | 3 住居と家財の両方に被害があった | ⑯ |
| 2 家財のみに被害があった | 4 住居と家財への被害はなかった | |

付問. 住居への被害にあわれた場合はその程度をお答えください。

- 1 全壊 2 大規模半壊 3 半壊 4 一部損壊 5 その他（
- ）
- ⑰

問 3. 以下のうち震災直後にあなたの住居で利用できなくなったライフライン（日常生活に必要なインフラ）はありますか。（○はいくつでも）

- | | | |
|--------|---------------|------------------|
| 1 電気 | 4 周辺の道路 | 7 利用できなくなったものはない |
| 2 都市ガス | 5 電話（携帯電話も含む） | |
| 3 水道 | 6 その他（ | ） |
- ⑱

問 4. 以下の中に計画停電の実施地域となったものはありますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1 自宅 | 3 自宅・通学先・勤務先のいずれも実施地域ではない |
| 2 あなたの通学先・勤務先 | |
- ⑲

問 5. あなたやあなたのご家族・ご親族・ご友人・お知り合いのなかで東日本大震災に被災された方はいらっしゃいますか。あてはまるものをすべてお答えください。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------|------------|
| 1 あなたご自身 | 5 それ以外のご親類 |
| 2 配偶者やお子様（義理の子どもを含む） | 6 ご友人 |
| 3 ご両親（義父母を含む） | 7 その他（ |
| 4 祖父母（義理の祖父母を含む） | 8 特にない |
- ⑳

震災の際の価値観や行動、情報収集の方法についておうかがいします。

【全員の方に】

問1. 今年 2月の状況を思い出して、2月時点と現在であなたの考えが以下の項目にどの程度あてはまるかについて、**0**（あてはまらない）から**100**（あてはまる）の中から**それぞれ1つ**を選んでください。

A) 自分よりも他人のことを第一に行動する

(あてはまらない) ←-----→ (あてはまる)

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	⑲
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	⑳
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

B) 仕事よりも家族・友人・知人を大事する

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉓
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉔
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

C) 地震等の自然災害に備えている

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉕
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉖
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

D) 全体的に見て、最近の生活に満足している

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉗
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉘
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

E) 全体的に見て、自分は幸福だと思う

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉙
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉚
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

F) 苦しみは人間を成長させる面がある

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉛
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉜
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

G) 死後の世界は存在すると信じる

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉝
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉞
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

H) (※仕事をしている方のみ) 周りの人が残っていると退社しにくい

2月	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㉟
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

現在	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	㊱
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---

問2. 大震災や原発事故の情報についておうかがいします。

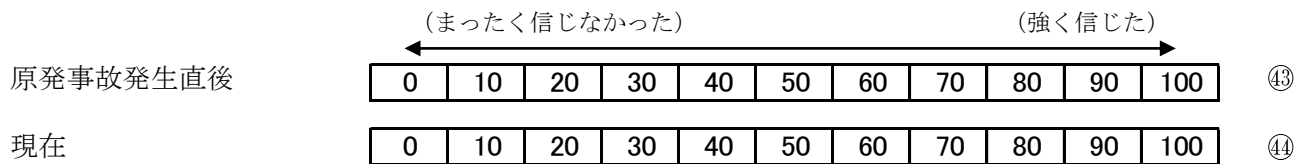
(1) 震災発生から現在にかけて、以下にあげるメディアや人などの情報源のうち、多く接しているものや信頼しているものはどれですか。それぞれ上位3つの選択肢の番号を順番にひとつずつ選んでお答えください。

多く接しているもの 1番目 () 2番目 () 3番目 () ㉿~㊳

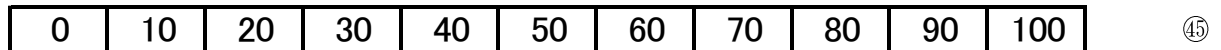
信頼しているもの 1番目 () 2番目 () 3番目 () ㊴~㊸

- | | |
|--------------------------|---|
| 1 新聞 (インターネット記事も含む) | 5 ウェブサイト (匿名のウェブサイトや掲示板など不特定多数によって発信されているもの) |
| 2 雑誌 (インターネット記事も含む) | 6 ウェブサイト (実名のサイトやアカウント、政府・企業・団体の公式サイト(マスコミを除く)) |
| 3 テレビ・ラジオ (インターネット配信も含む) | 7 その他 |
| 4 家族・友人・知人 | |

(2) あなたは政府や原子力安全・保安院、東京電力が発表する原発事故の状況や見通しをどの程度信じましたか。以下の時点それぞれについて、0（まったく信じなかった）から100（強く信じた）の中からそれぞれ1つを選んでください。



(3) 震災発生から現在にかけて、マスコミ等での地震や原発事故、食料等の安全に関する専門家の意見や解説のうち、どの程度を信じましたか。0（まったく信じなかった）から100（強く信じた）の中から1つを選んでください。



(4) 原子力発電の必要性に関するあなたの現在の意識は原発事故以前と変化しましたか。

- 1 事故以前から**必要ない**と考えていたし、現在も**必要ない**と考えている
- 2 事故以前は**必要ない**と考えていたが、現在は**必要だ**と考えるようになった
- 3 事故以前から**必要だ**と考えていたし、現在も**必要だ**と考えている
- 4 事故以前は**必要だ**と考えていたが、現在は**必要ない**と考えるようになった

付問 原子力発電は必要ないと現在お考えの方におうかがいします。仮に電力不足になるとしても、原子力発電を抑制するべきと考えますか。

- 1 抑制するべき 2 電力不足なら抑制できない 3 わからない

【全員の方に】

問3. 復興には多額の政府予算を必要とすると思われます。これについてのあなたの考えをお答えください。

(1) 政府支援の必要性について、どのような支援を優先すべきだとお考えですか。以下の中から優先順位の高い順に3つの選択肢番号をひとつずつ選んでお答えください。
わからない場合は1番目に8を入れてください。

1 番目 () 2 番目 () 3 番目 ()

1 住宅支援	5 教育支援
2 インフラ支援	6 医療・介護サービス
3 就労支援	7 その他 ()
4 所得保障 (生活保護、失業給付)	8 わからない

(2) 政府はいくらまで復興支援にお金をかけるべきですか。

- 1 上限を設けるべきではない (25兆円以上)
- 2 地震・津波による直接的な被害 (政府推計で16~25兆円) 程度
- 3 金はかけるべきだが直接的な被害額すべてを補う必要はない (0~16兆円)
- 4 復興支援のみを理由に新たな予算を使う必要はない (0円)
- 5 わからない

(3) 財源について、どのような確保が必要だとお考えですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 他の財政支出の切り詰め | 5 一時的な固定資産税の引き上げ |
| 2 一時的な消費税率の引き上げ | 6 増税は避けるべき |
| 3 一時的な所得税の引き上げ | 7 国債発行 |
| 4 一時的な法人税の引き上げ | 8 わからない |

問4. 東日本大震災に関連して、以下の被災者や被災地への救援や生活援助につながる活動をしましたか。*本調査ご協力による義援金寄付は除いてご回答ください（〇はいくつでも）

1 ボランティア活動に参加した

⑤3

→ 期間： 日

⑤4⑤5

→ 地域（〇はいくつでも）： 1 被災地 2 被災地以外の地域（避難所や物資の発送所など）

⑤6

→ 身分（〇はいくつでも）： 1 職場などの公務 3 有給休暇・休日の利用

⑤7

2 ボランティア休暇 4 その他

⑤8～⑥0

2 募金活動に寄付した → 約 万 円

⑥1～⑥4

3 物資を送った（親類縁者へのものを除く）

4 風評被害にあっている商品・サービス（観光も含む）を購入した

5 節電をした

6 その他（）

7 特にしていない

問5. 恐怖心や不安についておうかがいします。

（1）あなたは以下の事象に対して、どの程度、恐怖心や不安を感じましたか。0（まったく感じなかった）から100（強く感じた）の中からそれぞれ1つを選んでください。

① 余震に対して

← (まったく感じなかった) (強く感じた) →

大震災直後

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑥5

現在

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑥6

② 原発事故全般に対して

大震災直後

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑥7

現在

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑥8

③ 食料や水の放射性物質による汚染に対して

大震災直後

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑥9

現在

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑦0

④ 地震の影響で職を失ったり、所得が減ったりすることに対して

大震災直後

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑦1

現在

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑦2

⑤ 社会や経済の混乱に対して

大震災直後

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑦3

現在

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

⑦4

（2）あなたは不安を解消するためにどのようなことを行いましたか。（〇はいくつでも）

1 安全な地域に避難するようにした

2 身の回りのものを整理した

3 外出を控えるようにした

4 早く帰宅するようにした

5 友人・知人と頻りに連絡をとりあうことや会うことにより、「つながり」を求めるようにした

⑦5

6 水や食料、ガソリンなどの購入量・保有量を増やそうとした

7 放射性物質による汚染が心配で、飲用水を買ったり、食料の産地に気をつけたりした

8 被災地のことを考え、自粛するようにした

9 いつもと変わらなかった

10 その他（具体的に）（）

あなたの現在の就業についておうかがいします。

⑦=2

問1. 現在、あなたは今年1月時点と同じ仕事に就いていますか。

- 1 1月と同じ会社・経営組織に勤めている
- 2 1月の会社・経営組織から転職した(転職)
- 3 1月以降に新規に就職した(新規就職)
- 4 1月の仕事を辞めて、無業になった(離職)
- 5 1月以降、介護・育児等の理由から休業していた(休業)
- 6 1月も現在も仕事に就いていない(継続無業)

⑧

【問1で「2」または「4」とお答えの方におうかがいします】

付問. あなたが1月の会社・組織をやめた理由はつぎのどれですか。

- 1 事業所閉鎖・会社倒産・自営業主の廃業
- 2 解雇・人員整理
- 3 事業不振など先行き不安
- 4 その他勤め先や事業の都合
- 5 定年又はこれに準ずる理由のため
- 6 より良い条件の仕事を探すため
- 7 結婚のため
- 8 出産・育児のため
- 9 介護・看護のため
- 10 家事・通学のため
- 11 健康上の理由のため
- 12 その他(具体的に)

⑨

⑩

【問1で「1」から「3」とお答えの方におうかがいします。そのほかの方は7ページ問1へ】

問2. あなたの主なお仕事からの今年5月の月収はいくらでしたか。

残業手当などの手当を含め、税金、社会保険などが差し引かれる前の金額をお答えください。

□□□ 万 □□ 千円

⑪～⑭

問3. 労働時間についておたずねします。

(1) あなたは今年5月、収入を得る仕事を何日しましたか。

(月) □□ 日 ⑮⑯

(2) あなたは今年5月、収入を得る仕事を平均して何時間しましたか。(残業時間も含めてお答えください)

(週) □□□ 時間 ⑰～⑲

(3) そのうち残業は何時間ですか。
ただし、自営業や裁量労働制の適用などで残業時間があてはまらない方は空欄のままで結構です。

(週) □□□ 時間 ⑳～㉒

(4) 残業割増手当分の残業時間は何時間ですか。

(週) □□□ 時間 ㉓～㉕

(5) あなたは今年5月、平均して何時頃に仕事を始めましたか。

□□ 時 □□ 分頃 ㉖～㉘

(6) あなたの勤務先では今年5月に、震災や節電・停電に伴う操業時間の短縮がどの程度ありましたか。 ⑳

- 1 短縮はなかった 2 短縮はあった→ (月) □□ 日、(1日) □□ 時間 ㉑～㉓

(7) 震災前の労働時間と比べて、各時点であてはまる項目を選んでください。(○はいくつでも)

	休みを取ったり、早退したりした	残業を全くやらなかった	残業時間が減った	残業時間が増えた	この中に当てはまるものはない
大震災直後	1	2	3	4	5
1ヶ月後	1	2	3	4	5
2ヶ月後	1	2	3	4	5
現在	1	2	3	4	5

⑳

㉑

㉒

㉓

問4. あなたの主なお仕事からの月収（給与収入。自営業の方は事業所得）と労働時間は震災後に前年同月と比べてどの程度変化しましたか。それぞれの時点でお答えください。

	減った				前年同月と変わらない	増えた				
	-21%以上	-20～-11%	-10～-6%	-5%以下		+5%以下	+6～+10%	+11～+20%	+21%以上	
主な仕事からの月収（税引き前、残業手当などの手当を含む）										
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	③⑨
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	④⑩
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	④⑪
労働時間（残業時間を含む）										
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	④⑫
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	④⑬
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	④⑭

問5. あなたの事業所や勤め先は東日本大震災でどの程度の被害を受けましたか。

- 1 建物のみに被害があった
- 2 設備・機械（パソコンやコピー機などのオフィス機器も含む）のみに被害があった
- 3 建物と設備・機械の両方に被害があった
- 4 建物や設備・機械への被害はなかった →(問6へ)

付問. 建物・生産設備への被害にあわれた場合はその程度をお答えください。

- 建物： 1 全壊 2 大規模半壊 3 半壊 4 一部損壊 5 その他 () ④⑮
- 設備・機械： 1 1ヵ月以上復旧できず 3 2週間以内には復旧できた ④⑯
- 2 1ヵ月程度で復旧できた 4 その他 ()

問6. あなたの事業所や勤め先では震災の影響によって受注・売上に変化がありましたか。また、変化した場合、前年同月と比べてどの程度増減しましたか。

	減った				変わらない	増えた				わからない	
	-21%以上	-20～-11%	-10～-6%	-5%以下		+5%以下	+6～+10%	+11～+20%	+21%以上		
震災直後～3月末	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④⑰
1ヶ月後(4月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④⑱
2ヶ月後(5月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④⑲
現在(6月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④⑳

問7. あなたの事業所や勤め先では自社や取引先の被災または節電・停電のために、生産活動（製造業以外の場合は事業活動）に支障がありましたか。支障があった場合、前年同月と比べてどの程度、生産活動（製造業以外の場合は事業活動）が減少しましたか。

	減った				変わらない	増えた				わからない	
	-21%以上	-20～-11%	-10～-6%	-5%以下		+5%以下	+6～+10%	+11～+20%	+21%以上		
震災直後～3月末	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④㉒
1ヶ月後(4月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④㉓
2ヶ月後(5月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④㉔
現在(6月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	④㉕

生活時間、健康、収入と支出・購買行動についておうかがいします。

【全員の方に】

問1. あなたの次の生活時間について、震災後に前年同月と比べてそれぞれどの程度変化しましたか。

	減った				変わらない	増えた				
	-21% 以上	-20～ -11%	-10～ -6%	-5% 以下		+5% 以下	+6～ +10%	+11～ +20%	+21% 以上	
家事時間（食事の用意、洗濯、買い物、掃除）										
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑥
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑦
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑧
育児時間										
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑨
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑩
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑪
ボランティア時間										
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑫
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑬
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑤⑭

問2. あなたの次の生活時間について、それぞれ震災前後で変化しましたか。

- 通勤・通学時間 ----> 1 増えた 2 減った 3 変わらない ⑤⑫
- 睡眠時間 -----> 1 増えた 2 減った 3 変わらない ⑤⑬

問3. 現在の健康状態はどうですか。

- 1 2 3 4 5 ⑤⑭
- よ い まあよい ふつう あまりよくない よくない

問4. あなたは現在、次にあげるようなことがありますか。それぞれの項目について、あてはまるものをお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	よくある	ときどきある	ほとんどない	全くない	
・頭痛やめまいがするときがある ---->	1	2	3	4	⑤⑮
・動悸や息切れがするときがある ---->	1	2	3	4	⑤⑯
・胃腸の具合がおかしいときがある -->	1	2	3	4	⑤⑰
・背中・腰・肩が痛むことがある ---->	1	2	3	4	⑤⑱
・疲れやすくなった ----->	1	2	3	4	⑤⑲
・風邪をひきやすくなった ----->	1	2	3	4	⑤⑳
・イライラすることが多くなった ---->	1	2	3	4	⑤㉑
・寝つきが悪くなった ----->	1	2	3	4	⑤㉒
・人と会うのがおっくうになった ---->	1	2	3	4	⑤㉓
・仕事への集中力がなくなった ---->	1	2	3	4	⑤㉔
・今の生活に不満がある ----->	1	2	3	4	⑤㉕
・将来に不安を感じる ----->	1	2	3	4	⑤㉖

以下の質問からは世帯の項目になります。ご注意ください。

⑦=3

問5. あなたの世帯全体の今年5月の収入（残業手当などの手当を含め、税金、社会保険などが差し引かれる前の金額）と支出した生活費（クレジット・ローンで購入した分や銀行・郵便局からの引き落とし分を含む）はいくらでしたか。それぞれ金額をお答えください。

収入 5月 万 千円 支出（生活費） 5月 万 円 ⑧～⑪
⑫～⑮

問6. あなたの世帯全体の1ヶ月間の収入と支出は震災後に前年同月と比べてどの程度変化しましたか。それぞれの時点についてお答えください。

	減った				変わらない	増えた			
	-21%以上	-20～-11%	-10～-6%	-5%以下		+5%以下	+6～+10%	+11～+20%	+21%以上
世帯全体の収入（税引き前）									
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
世帯全体で支出した生活費（クレジット・ローンで購入した分や銀行・郵便局からの引き落とし分を含む）									
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9

⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱

問7. あなたの世帯で震災前後に支出・購入を増やしたものと減らしたものをそれぞれ選んでください。

増やしたもの (○はいくつでも)	1	生鮮食品	6	光熱費	11	通信費
	2	保存食品	7	デジタル家電	12	教養・娯楽費
	3	清涼飲料	8	防災用品	13	交際費・お小遣い
	4	酒類	9	保健医療費	14	仕送り
	5	外食費	10	交通費		
減らしたもの (○はいくつでも)	1	生鮮食品	6	光熱費	11	通信費
	2	保存食品	7	デジタル家電	12	教養・娯楽費
	3	清涼飲料	8	防災用品	13	交際費・お小遣い
	4	酒類	9	保健医療費	14	仕送り
	5	外食費	10	交通費		

⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕

問8. 震災後の購買行動についておうかがいします。

(1) 震災直後に、いくつかの商品が品薄になりました。震災直後の、それら商品の購買について、該当するものに○をつけてください。(○はいくつでも)

	全く入手できなかった	普段より多く買った	普段通りに購買した	他の人のために我慢して買い控えた	親戚・友人から融通してもらった	親戚・友人に融通した
ミネラルウォーター	1	2	3	4	5	6
乾麺	1	2	3	4	5	6
冷凍食品	1	2	3	4	5	6
米	1	2	3	4	5	6
パン	1	2	3	4	5	6
トイレットペーパー	1	2	3	4	5	6
ガソリン	1	2	3	4	5	6
生理用品	1	2	3	4	5	6
電池	1	2	3	4	5	6

⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚

(2) イベントやレジャー、買い物などについて、被災者への配慮から、何らかの自粛をされましたか。以下のそれぞれの時点について、自粛した項目に○をつけてください。(○はいくつでも)

	旅行・観光・スポーツ・娯楽	飲み会・歓送迎会	家族との外食	耐久消費財の購入	当てはまらない
大震災直後	1	2	3	4	5
1か月後	1	2	3	4	5
2か月後	1	2	3	4	5
現在	1	2	3	4	5

㉛
㉜
㉝
㉞

ここからは、震災を踏まえての世帯全体の資産、住宅についてお聞きします。

問1. あなたの世帯では、家計の貯蓄の合計目標額を考えていますか。考えている方は今回の震災による経験から、貯蓄の合計目標額はどのように変化しましたか。変化率をお答えください。

- 1 上がった 約 割 4 目標貯蓄額を考えていない
 2 下がった
 3 変わっていない

(39)

(40)(41)

問2. 今回の東日本大震災を踏まえた上での意識についてお聞きします。

(1) あなたの世帯では、震災以前から各種の保険に加入していましたか。加入していない方は新たにそれらの保険に加入することを考えましたか。

	震災前に加入済み	加入を考えた	加入を考えなかった
火災保険	1	2	3
地震保険	1	2	3
生命保険	1	2	3

(42)

(43)

(44)

(2) あなたの世帯では、お住まいの住居に耐震補強や太陽光発電といった発電機能を新たに導入することを考えましたか。

	震災前から設置している	導入を考えた	導入を考えなかった
耐震補強	1	2	3
発電機能	1	2	3

(45)

(46)

(3) 東日本大震災の証券市場への影響から、株式や社債の保有額、および銀行預金・郵便貯金の保有額を変更する計画はありますか。

	多くする	変わらない	少なくする	もともと保有するつもりはなかった
株式・社債	1	2	3	4
銀行預金・郵便貯金	1	2	3	4

(47)

(48)

問3. 今回の震災の影響で、本震発生時点にあなたが居住されていた住居の市場価格はどのように変化したと思いますか。変化率をお答えください。(敷地が自己所有でない場合には、住宅部分のみにお答えください。借家にお住まいの方は、「2」に○を付けて問4にお進みください)

<p style="text-align: center;">1 持ち家に住んでいる</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>住宅部分は</p> <p>1 上がった 約 <input style="width: 30px; border: 1px solid black;" type="text"/> % 2 下がった 3 変化しなかった 4 わからない</p>	<p style="text-align: center;">2 借家に住んでいる</p> <p style="text-align: center;">→ (問4へ)</p> <p>敷地部分は</p> <p>1 上がった 約 <input style="width: 30px; border: 1px solid black;" type="text"/> % 2 下がった 3 変化しなかった 4 わからない</p>
--	---

(49)

(50)

(51)(52)

(53)

(54)(55)

問4. 今回の東日本大震災の影響から、あなたの世帯は住居の住み替えを行いましたか。また、今の住居からの移転や、新しい住宅の購入といった住宅に関する計画を新たに立てたり、変更したりしましたか。計画がある方は、計画の内容についてお聞きします。震災の影響で計画を中止した方も、どのような計画だったのかお答えください。

住み替え	1 行った	2 行っていない		
住宅計画	1 計画した	2 変更した	3 計画に変更無し	4 計画中止
			5 元々、計画無し	

(56)

(57)

実施のタイミング	1 1年未満	2 1年以上3年未満	3 3年以上6年未満	4 6年以上	5 未定
住居の所有形態	1 持ち家	2 民間借家	3 公営借家	4 社宅	
居住予定地域	1 今と同じ地域	2 今と違う地域			

(58)

(59)

(60)

**長時間のご協力、誠にありがとうございました。
同封の返信用封筒（切手不要）にて、ご返送願います**

次のうち、いずれか1つをお選びください。

- 1 東日本大震災への義援金寄付
(1口500円、日本赤十字社を予定、受領書の写しを後日、送付いたします)
- 2 図書カード贈呈

⑥1